



自主調査レポート（概要版）

福岡県・アジア4か国 SDGs への認知・関心についての調査

2021年01月

株式会社 プリミティブ・ドライブ

問い合わせ先

株式会社プリミティブ・ドライブ リサーチ事業部（担当：山田）

TEL：092-735-1077

E-MAIL：info@primitive-drive.co.jp

データ公開

本調査のフルレポートは、株式会社プリミティブ・ドライブのホームページから入手いただけます。

（株式会社プリミティブ・ドライブ ホームページ <http://www.primitive-drive.co.jp>）

調査概要

調査概要

SDGs（Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標）とは、2015年9月に国連サミットで採択された2030年までに達成するために掲げられた目標です。
期限まであと10年を切った今、福岡県とアジア4か国（中国・台湾・シンガポール・マレーシア）の生活者を対象に、SDGsへの関心・認知について調査を実施しました。

調査対象者

【福岡県】 県内在住の20代～60代の男女 500 サンプル

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	50	50	50	50	50	250
女性	50	50	50	50	50	250
合計	100	100	100	100	100	500

【アジア】 4か国に在住の20代～60代の男女 305 サンプル

	中国	台湾	マレーシア	シンガポール	合計
サンプル数	105	100	49	51	305

調査手法

インターネット調査

調査時期

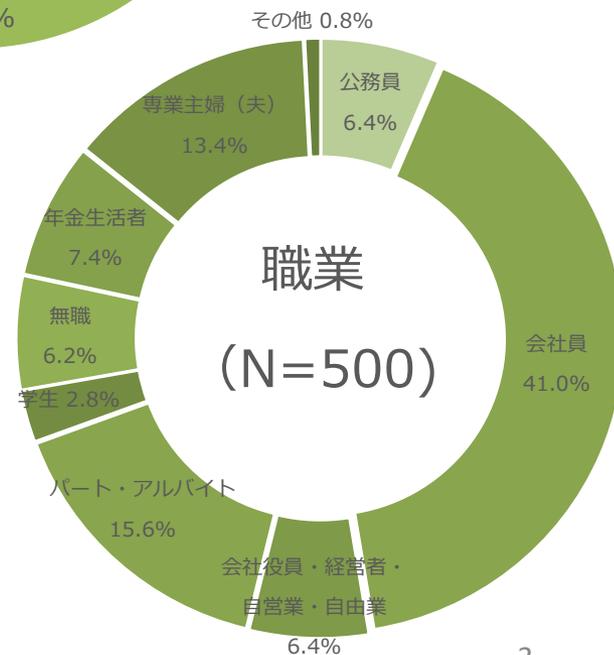
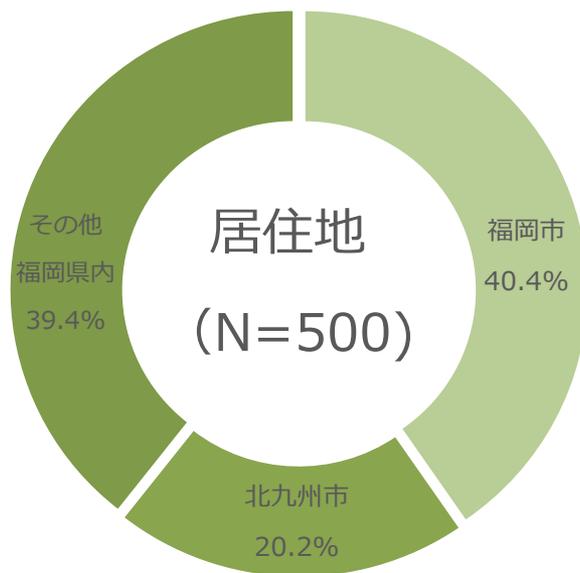
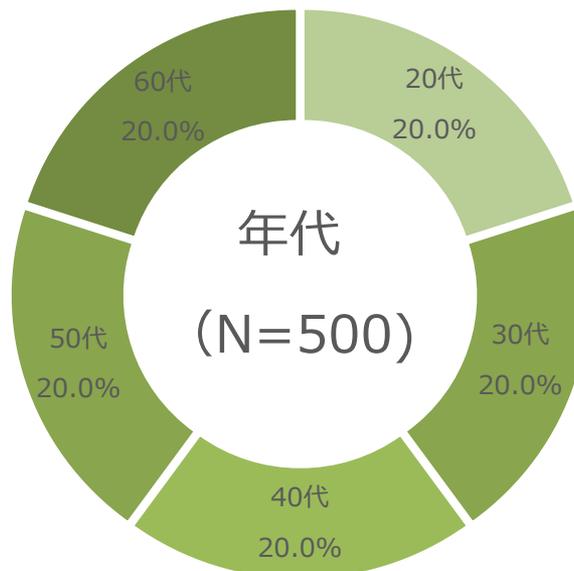
【福岡県】 2020年12月11日（金）～13日（日）
【アジア】 2020年12月11日（金）～20日（火）

調査実施主体

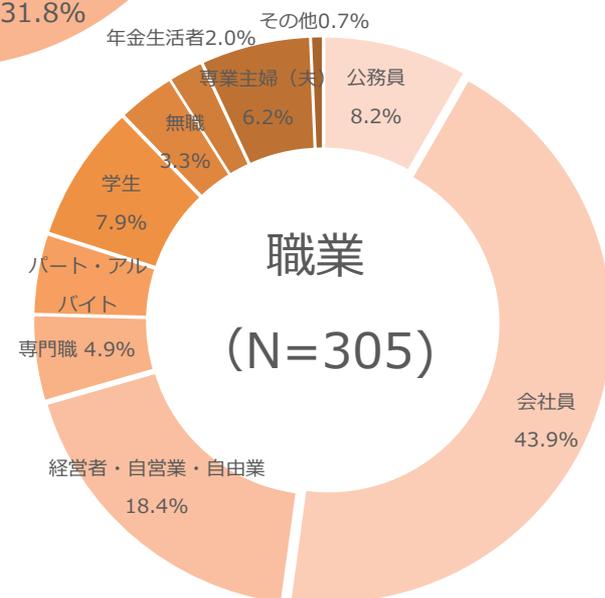
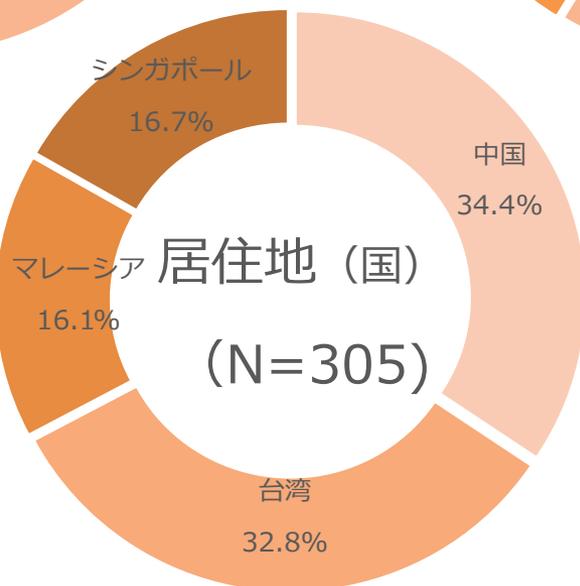
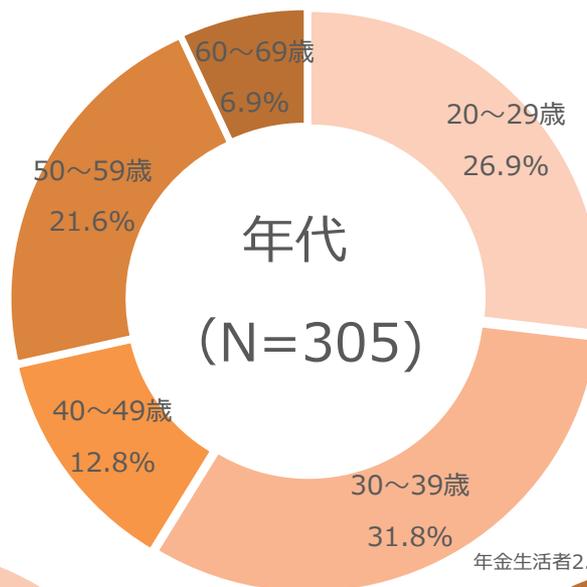
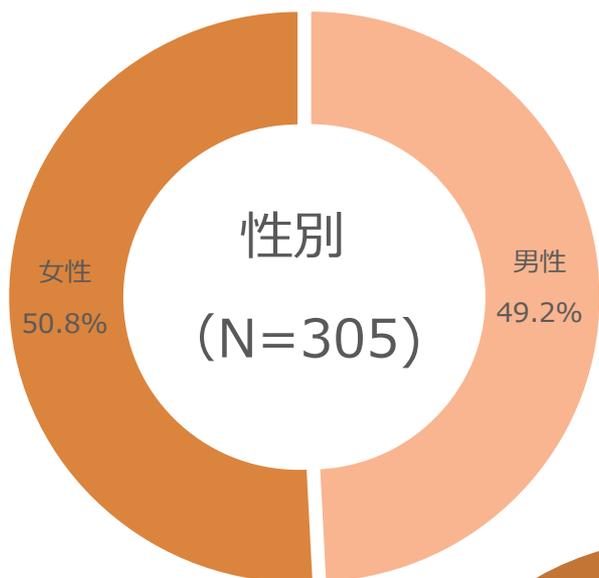
株式会社プリミティブ・ドライブ

フルレポートでは【福岡県版】と【アジア版】に分けて調査結果をまとめております。

【福岡県】対象者属性



【アジア4か国】対象者属性



< 全体の総評 >

SDGs への認知・関心についての調査
【福岡県／アジア4か国】

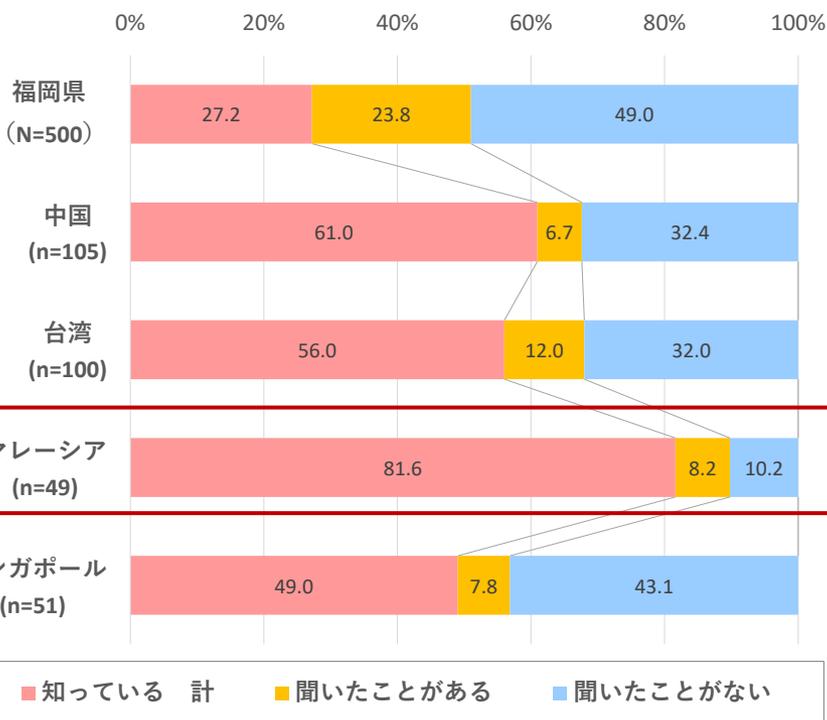
II . 総 評

▶ 認知・関心 「SDG s」 への認知・関心 マレーシアは8割を上回るが福岡県は・・・

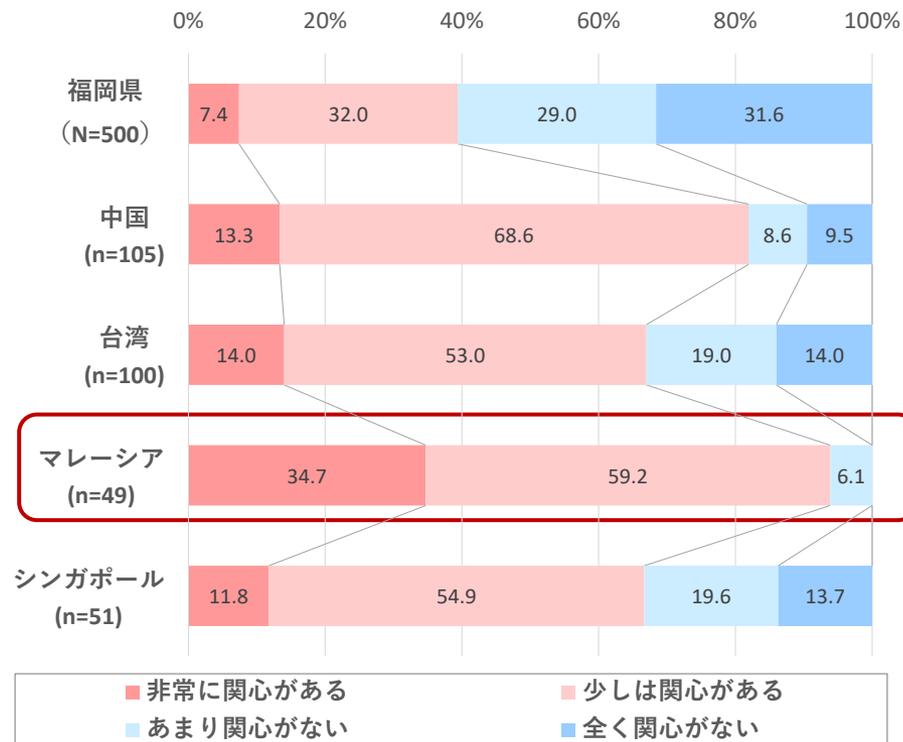
「SDG s」への認知・関心については、**アジア4か国と比べ福岡県の認知・関心が低いこと**が分かった。2019年行われた世界28か国のSDG sの認知度調査（世界経済フォーラム）の結果によると、日本は『知っている計』が34%で、世界で最下位であった。本調査において福岡県は、それを下回る結果（27.2%）であり、グローバルな課題の一つと考えられる。

アジア4か国（中国・台湾・マレーシア・シンガポール）では、**マレーシアはSDG sへの認知・関心が非常に高く（知っている計：81.6%、関心あり計：93.9%）**、マレーシアにおけるSDG sへの取組を注目したいところである。

◆ SDG s の認知



◆ SDG s に対する関心



※『知っている 計』とは、「とてもよく知っている」「よく知っている」「知っている」と回答した人の合計

II . 総 評

▶ 関心のある目標 福岡県民は「気候変動対策」、アジア諸国では「健康・福祉」への関心が高い

SDGs 17の目標の中の関心度についてみると、**福岡県民は「気候変動に具体的な対策を」(19.2%)と「貧困をなくそう」(19.0%)の2項目が高い。**一方**アジアの対象4ヶ国のいずれにおいても「すべての人に健康と福祉を」に平均して40%以上の関心が示されている。**また、「質の高い教育をみんなに」や「貧困をなくそう」といった項目が、各国の関心のある目標上位にランクインしている。福岡県民とアジアの生活者との意識の違いが興味深い。

◆ SDGsに含まれる17の目標の中で関心の強いもの（3つまで選択可）

	福岡県 (N=500)		中国 (N=105)		台湾 (N=100)		マレーシア (N=49)		シンガポール (N=51)	
	%	RANK	%	RANK	%	RANK	%	RANK	%	RANK
貧困をなくそう	19.0	2	24.8	3	27.0	2	30.6	3	19.6	4
飢餓をゼロに	11.4	9	16.2	8	27.0	3	28.6	4	19.6	5
すべての人に健康と福祉を	18.4	3	48.6	1	39.0	1	38.8	1	37.3	1
質の高い教育をみんなに	8.4	11	40.0	2	17.0	5	38.8	2	25.5	2
ジェンダー平等を実現しよう	5.8	14	24.8	4	16.0	7	6.1	15	3.9	14
安全な水とトイレを世界中に	12.4	8	19.0	6	11.0	10	28.6	5	25.5	3
エネルギーをみんなに そしてクリーンに	14.6	6	15.2	9	17.0	6	20.4	6	17.6	6
働きがいも経済成長も	6.8	13	21.0	5	9.0	11	8.2	12	13.7	8
産業と技術革新の基盤をつくろう	3.2	16	10.5	12	19.0	4	10.2	9	5.9	12
人や国の不平等をなくそう	11.2	10	14.3	10	13.0	9	10.2	10	7.8	10
住み続けられるまちづくりを	14.2	7	17.1	7	6.0	13	10.2	11	5.9	13
つくる責任 つかう責任	7.6	12	1.9	16	2.0	17	8.2	14	7.8	11
気候変動に具体的な対策を	19.2	1	2.9	14	16.0	8	12.2	8	15.7	7
海の豊かさを守ろう	15.8	5	2.9	15	4.0	15	4.1	16	2.0	15
陸の豊かさも守ろう	5.4	15	14.3	11	3.0	16	8.2	13	0.0	17
平和と公正をすべての人に	16.0	4	8.6	13	7.0	12	16.3	7	7.8	9
パートナーシップで目標を達成しよう	1.6	17	1.9	17	6.0	14	2.0	17	2.0	16
どれも興味・関心がない	23.4	-	0.0	-	9.0	-	0.0	-	17.6	-
平均回答個数	1.91		2.84		2.39		2.82		2.18	

II . 総 評

▶ CO2削減へ効果がある取組 「電気自動車への切替」による削減効果への期待大

いずれの国・地域においても、CO2削減効果が期待されるのは「ガソリン車を電気自動車に変えること」であり、福岡県（75.4%）、中国（88.6%）、台湾（84.0%）、マレーシア（89.8%）、シンガポール（84.3%）となっている。

次点では福岡県の場合「なるべく電気を使わないようにすること」（69.0%）、アジアの対象4ヶ国ではいずれも「家をオール電化にすること」（4ヶ国平均73.6%）が挙がっており、国・地域での差異がみられる。

また、「家畜の肉を食べないこと」のCO2削減効果についても、国・地域によって顕著な差がみられる。

（→次ページにて詳述）

◆ それぞれの取組について、CO2削減に効果があると思うか

	福岡県 (N=500)	中国 (N=105)	台湾 (N=100)	マレーシア (N=49)	シンガポール (N=51)
ガソリン車を電気自動車に変えること	75.4	88.6	84.0	89.8	84.3
家をオール電化にすること	61.0	82.9	78.0	71.4	62.7
火力発電ではなく、原子力発電を稼働させること	58.0	80.0	80.0	65.3	56.9
なるべく電気を使わないようにすること	69.0	56.2	68.0	69.4	60.8
家畜の肉を食べないこと	32.6	31.4	58.0	53.1	47.1

※表中の値については、「とても効果があると思う」と「少し効果があると思う」の合計値

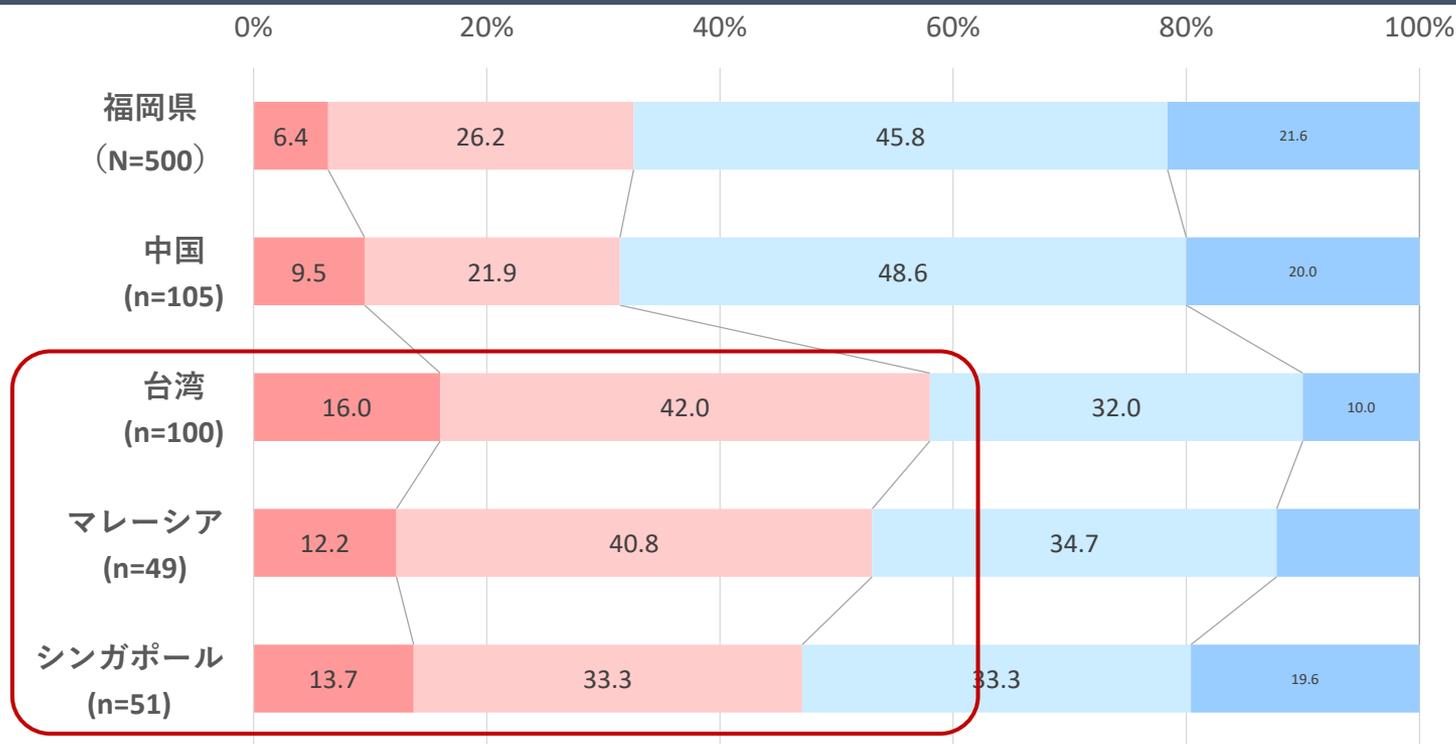
II . 総評

▶ CO2削減へ効果がある取組 家畜の肉を食べないことがCO2削減になる・・・！？

2020年菅総理が温室効果ガス排出実質ゼロを目指すとの方針を打ち出され、CO2削減は企業活動に影響を与えるとともに、生活者の消費活動へも変化を与えるようになって考えられる。

CO2を大量に排出する事柄としては発電や自動車の排気ガスなどをイメージする中、台湾・東南アジアでは、**家畜の肉を食べないことがCO2削減につながる**との認識があり、特に台湾では6割近くの人が効果があると感じている。国により、SDGsへの関心が高い項目が異なっており、各国の状況や具体的な取組にも注視していきたい。

◆ 「家畜の肉を食べないこと」がCO2削減効果があると思うか



■ とても効果があると思う ■ 少し効果があると思う ■ あまり効果がないと思う ■ 効果がないと思う

問い合わせ先

株式会社プリミティブ・ドライブ

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目8-18 天神パークビル7F

TEL：092-735-1077

E-MAIL：info@primitive-drive.co.jp

データ公開

本調査のフルレポートは、株式会社プリミティブ・ドライブのホームページから入手いただけます。

(株式会社プリミティブ・ドライブ ホームページ <http://www.primitive-drive.co.jp>)